

三菱配電・制御機器

セールスとサービス

機種 三菱集中自動検針コントローラ

三菱集中自動検針コントローラ(モデル S)仕様変更のお知らせ

ご愛用いただいております、三菱集中自動検針コントローラ(モデル S)の仕様を下記のとおり変更しますので、お知らせします。今後とも倍旧のご愛顧の程お願い申し上げます。

記

1. 適用機種

製品名	モデル	形名
三菱集中自動検針コントローラ	S	B-AM100SN
		B-AM300SN
		B-AM500SN

2. 変更内容

項目	変更前	変更後
(1) バージョンの変更※1		
検針コントローラ	1.4.0	1.5.0
B-AM	2.2.1	2.3.0
検針設定ソフトウェア	2.2.0	2.3.0
(2) サポート機種拡充		
三菱電力量計	下記機種をサポート ・M8UM シリーズ ・M8FM シリーズ	下記機種をサポート ・M8UM シリーズ ・M8FM シリーズ ・ M8HM シリーズ
B/NET 伝送		
(3) 各種機能		
メータ情報の確認 (メータ本体より誤結線判別情報 などを取得)	下記機種をサポート ・M5VM シリーズ ・M8FM シリーズ	下記機種をサポート ・M5VM シリーズ ・M8FM シリーズ ・ M8HM シリーズ
B/NET アドレス設定 (通信でメータ本体の B/NET アド レスを設定)	下記機種をサポート ・M8FM シリーズ	下記機種をサポート ・M8FM シリーズ ・ M8HM シリーズ
検針データの編集 (今回指示数などの検針結果を 編集)	メータ交換情報の編集: 不可	メータ交換情報の編集: 可
(4) メータ交換	下記機能でメータ交換時の検針が可能 ・メータ交換機能	下記機能でメータ交換時の検針が可能 ・メータ交換機能 ・ 検針データの編集機能(メータ交換情報編集) ※詳細は 7.参照
(5) CF 銘板変更	バージョン記載有り	バージョン記載無し
(6) 推奨システム環境		
OS	Microsoft Windows 8.1 Pro(32bit/64bit) Microsoft Windows 10 Pro(32bit/64bit)	Microsoft Windows 8.1 Pro(32bit/64bit) Microsoft Windows 10 Pro(32bit/64bit) Microsoft Windows 11 Pro(64bit)
Web ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 11(32bit) Microsoft Edge Google Chrome™	Microsoft Edge Google Chrome™
表計算ソフトウェア	Microsoft Excel 2013 SP1(32bit/64bit) Microsoft Excel 2016 (32bit/64bit) Microsoft Excel 2019 (32bit/64bit)	Microsoft Excel 2013 SP1(32bit/64bit) Microsoft Excel 2016 (32bit/64bit) Microsoft Excel 2019 (32bit/64bit) Microsoft Excel 2021 (32bit/64bit)

扱	A	日付	2022 年 11 月	件名	三菱集中自動検針コントローラ(モデル S) 仕様変更のお知らせ
整理番号	山-1553		三菱電機(株)福山製作所		

※ 検針ソフトウェア, B-AM 及び検針設定ソフトウェアは本バージョンの組み合わせでお使いください。
それ以外の組み合わせでは正常に動作しない可能性があるため, ご注意ください。

3. 変更理由

サポート機種拡充(三菱電力量計 M8HM シリーズ)のため。

4. 変更時期

2022 年 11 月生産分より, 変更します。

5. バージョンアップに関して

既にモデル S をご使用中のお客様については, 有償にてバージョンアップが可能です。但し, お客様のご使用構成によりバージョンアップできない場合もございますので, バージョンアップをご要望のお客様は最寄りの弊社代理店または支社にお問合せください。

6. 商標について

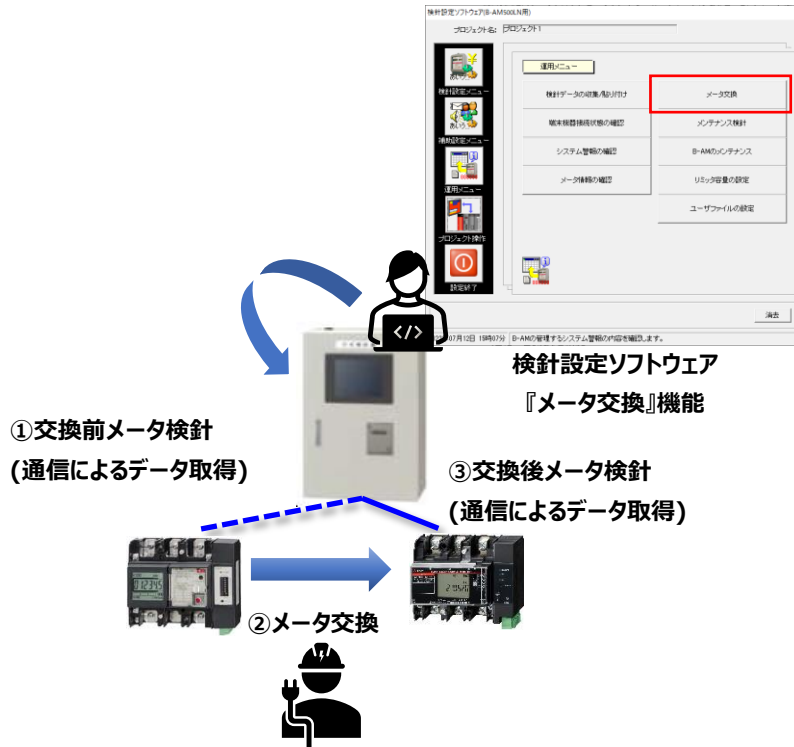
本資料に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
本資料で, “TM”, “®”等の商標記号は明記していない場合があります。

扱	A	日付	2022 年 11 月	件名	三菱集中自動検針コントローラ(モデル S) 仕様変更のお知らせ
整理番号	山-1553	三菱電機(株)福山製作所			

7. 検針データの編集(メータ交換情報編集)

<従来のメータ交換時の作業>

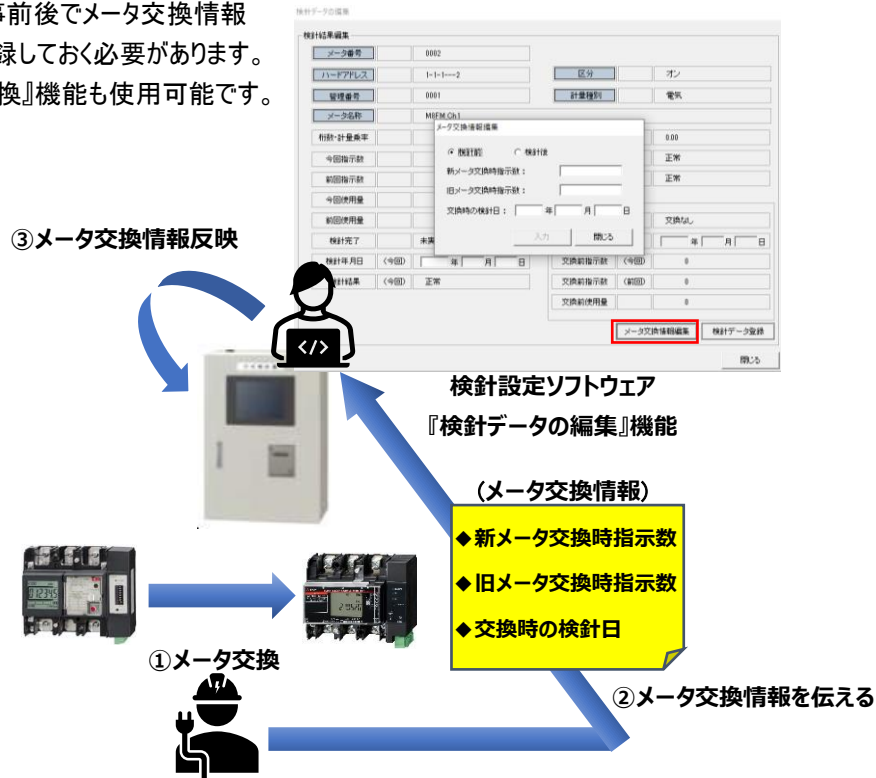
メータの交換を行う際は、『メータ交換』機能によって、交換前後のメータに対してメータの交換時の検針を行う必要があります。そのため、メータ交換工事の前と後で検針設定ソフトウェアの操作によるメータ交換時の検針操作が必要です。



<検針データの編集機能によるメータ交換時の作業>

『検針データの編集』機能によりメータ交換情報の編集が可能になったことで、メータ交換工事の後日、検針設定ソフトウェアの操作によるメータ交換時の検針情報反映が可能になります。

※ただし、交換工事前後でメータ交換情報
(下図参照)を記録しておく必要があります。
※従来の『メータ交換』機能も使用可能です。



扱	A	日付	2022年11月	件名	三菱集中自動検針コントローラ(モデルS) 仕様変更のお知らせ
整理番号	山-1553		三菱電機(株)福山製作所		